

# 業務用フライヤーの取扱いに注意してください！

当消防組合管内において、業務用フライヤーで揚げ物作業をしているときに火災が発生しました。

過去にも同様の火災が発生していることから、業務用フライヤーを使用されている場合につきましては、従業員に対する安全な作業方法の徹底と作業開始前や終了後に異常がないかを確認するとともに、油かすの清掃など適切な維持管理に努め、火災を未然に防いでください。



※ フライヤーからの出火写真

## フライヤーの主な出火事例

- 安全装置の維持管理が適正でなかったため、安全装置が作動せず、油の温度が上昇して出火に至った。
- 排気口及び上方のフードに溜まった油かすを清掃しなかったため、バーナー内部に油が入り、出火に至った。

## 出火予防対策

- ① 作業中は、その場を離れないこと。
- ② 安全装置の作動状況を確認するとともに、正常に作動するよう維持管理に努めること。
- ③ 油かすを除去するとともに、排気口及びフードを定期的に清掃すること。
- ④ 排気口をふさぐように物品を置いたり、棚などを設置しないこと。



使用する時は、適切な取扱いをしましょう！

京都中部広域消防組合消防本部

